

感じることが支援の力になる

体験を通して支援に活かすヒントを見つける2日間

対人支援の仕事では、自分自身の感情や感覚が呼び起こされることがあります。この2日間では、普段見過ごしてしまう“からだで感じている実感”に目を向け、セルフケアを大切にしながら、支援の質を高めるヒントを体験的に学びます。初心者の方も安心してご参加いただけます。

立ち止まる

感じる

支援につなげる

2026.7.25 (土)・26 (日) の2日間

Day 1

10:00～17:30

Day 2

9:30～16:45

会場

那覇市内 ※詳細はメールにて

定員

20名 ※一日のみの参加も若干名受付しています。
メールにてお問い合わせください。

講師

- ・ 越川陽介 (関西医科大学医学部精神神経科学講座)
- ・ 田中秀男 (関西大学非常勤講師)
- ・ 筒井優介 (カウンセリングオフィスしまんちゅルーム)

この続きを、次のページで詳しくご覧ください

対人支援者のためのフォーカシング体験ワークショップ in 沖縄

体験がことばになり、理解が生まれる——参加者との相互作用で深まる2日間

2日間で体験できること：

- ・フォーカシングおよび傾聴に関する講義
 - ・フェルトセンスに触れるための準備運動
 - ・フェルトセンスをゆっくり感じる体験
 - ・フォーカシングを活用した事例検討
- (内容は一部変更の可能性があります)

参加者の声：

- ・とても温かい雰囲気で安心して参加できました。
- ・多くの発見と気づきがありました。
- ・丁寧で優しいアプローチで、フォーカシングに親しみを感じることができました。
- ・解説が分かりやすく、ワークも多彩で楽しく、大満足の2日間でした。

講師略歴



越川陽介
博士（医学）

関西医科大学医学部精神神経科学講座研究員、神戸学院大学非常勤講師。The International Focusing Institute認定フォーカシングトレーナー。平成30年度科学研究費補助金(若手研究)を取得し、現在うつ病患者さんの生き生きとした生活を送るために、フォーカシングがいかに貢献できるかを研究している。臨床心理士・公認心理師。



田中秀男
博士（心理学）

関西大学非常勤講師、The International Focusing Institute認定フォーカシングトレーナー。フォーカシング創始者ジェンドリンの哲学と心理学を体系的に学び、理論と実践の架け橋となる支援を行っている。共著に『傾聴・心理臨床学アップデートとフォーカシング』、共訳書に『ロジャーズ主要著作集 カウンセリングと心理療法』がある。



筒井優介
博士（心理学）

神戸学院大学非常勤講師。The International Focusing Institute認定フォーカシングトレーナー。学校領域を中心に、フォーカシングを用いた心の健康教育を実践。子どもから大人まで「感覚を大事にする」体験を届けている。対人支援職の支援やスキルアップにも関心がある。2024年に共著書『PCAGIP法の実践』上梓。臨床心理士・公認心理師。

参加費（2日間）

一般：24,000円

①沖縄県在住者 または ②日本フォーカシング協会メンバー：22,000円
①+②（沖縄県在住の日本フォーカシング協会メンバー）：20,000円
学部生・大学院生：2,000円

【修了生応援キャンペーン】大学院修了後3年未満：5,000円

お申込み

左の二次元コードを読み取り、申込フォームにご回答ください。
下記ウェブサイトよりアクセスすることもできます。

<http://shimanchu-room.net/sponsored/ws20260725/>

注意事項

フォーカシングに興味のある方ならどなたでもご参加いただけます。
ただし、医療機関やカウンセリングにかかっている方は、主治医またはカウンセラーにご相談の上ご参加ください。治療目的ではなく、自己成長のためのワークショップとなります。

お問い合わせ info@shimanchu-room.net (担当：筒井)

